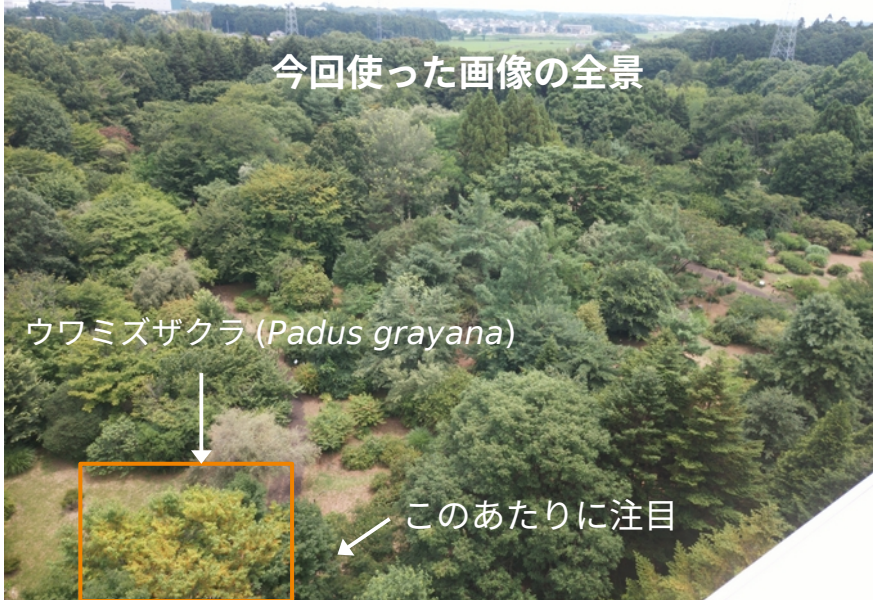
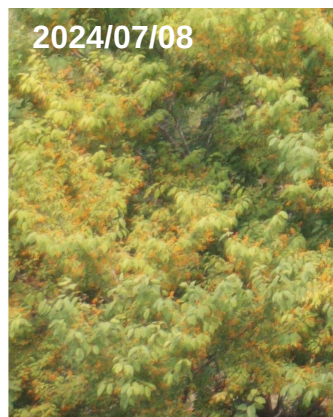
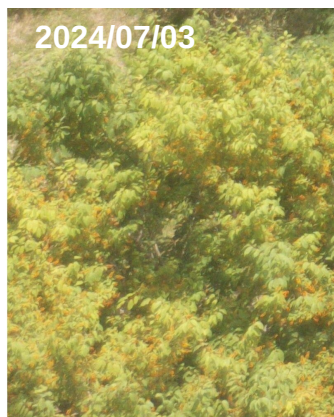
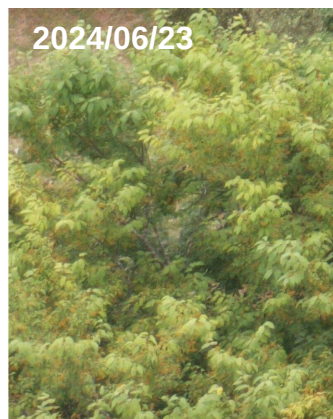


ウワミズザクラの結実@筑波実験植物園 (TBG)

このPENだよりでは、Phenological Eyes Network (PEN) が取得したデータの中からいくつかのデータをピックアップして不定期にご紹介します。今回は、国立科学博物館 筑波実験植物園内の自然史標本棟屋上に設置した自動定点カメラが捉えたウワミズザクラ (*Padus grayana*)の結実の様子をお伝えします。(中村・笹川・奈佐原)



ウワミズザクラはバラ科の落葉樹で、7月ごろに実をつけます。2024年は6月18日ごろから黄色い実がついているのが確認できます。果皮の色は緑色→オレンジ色→赤色→濃紫色と変化していくので、今後も変化が見られると思われます。



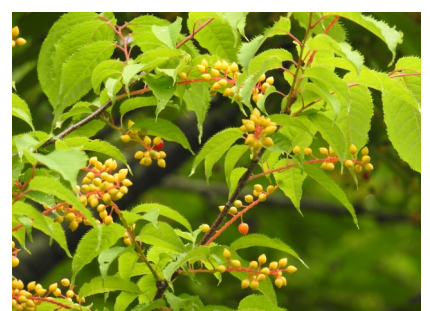
現地での様子

2024/07/09撮影

▼ウワミズザクラの木



▼ウワミズザクラの果実



これらの画像はPENのwebサイト (<https://pen.envr.tsukuba.ac.jp/~TBG/summary/dc/>) からご覧になれます。